

畜産総合センターよう。 ん通信

平成28年1月

PED流行の関係から長らく休止しておりました「ようとん通信」を、このたび再開することといたしました。まだ不十分な点はございますが、養豚に関する情報を発信していきますので、本年もよろしくお願いいたします。

今回は休止の間に変更した譲渡方法と現在の系統豚譲渡候補豚頭数についてお知らせいたします。

☆現在の方法について

PED の県内での発生以降、防疫体制強化のため以下の部分を変更しております。既にご存知の方もおられるかと思います。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

① 実際の豚を見ての選畜中止

以前は、皆様が実際に譲渡候補豚を見て、その中から選別していただいておりましたが、 入場者の制限を強化したため、これを取りやめ、センター職員が選んだ豚をお持ちいただく 方式とさせていただきます。

センター側での選畜に当たっては、品種や月齢だけでなく体型等で重視するポイントが あれば、可能な範囲で対応させていただいておりますので、事前にお知らせ下さい。

また、私どもでは判断に迷うような場合には、お電話にて確認を取らせていただくこともございます。ただし、ご要望に添えないこともございますので、あらかじめご承知おきください。

② 豚の受け渡し(輸送用トラックへの積み込み)場所の変更。

以前は、豚舎エリア境界フェンスの外側で受け渡しを行っていましたが、入場車両の制限を強化したため、現在は管理棟(本館)東側に設置してある車両用踏み込み消毒漕手前の衛生管理区域外の積み込み台で受け渡しを行っております。豚舎から距離が離れているため、積み込みにかかる時間が今までよりも長くなりますがご容赦ください。

③ 譲渡先の衛生状況による来場制限

疾病侵入防止のため、譲渡時点でPED等の疾病について家畜保健衛生所による沈静化の判断がなされていない方については、ご本人の運搬車での来場による譲渡をお断りさせていただいております。このため、該当する方が譲渡を希望される場合には、別の方に運搬を依頼する等の対応をお願いいたします。

ご不便をおかけしますが、系統豚を疾病から守るための 措置として、ご理解ご協力をいただけるようお願いいたします。

☆現在の系統豚譲渡候補頭数

1月4日現在の譲渡候補種豚の頭数です。 み♀とも品種によっては譲渡まで非常に日数を要するものもあり、ご迷惑をおかけしております。現在、「予約」という形でご希望を承っております。生産を以前の状態に戻すよう努力しておりますが、皆様には、導入計画を立てて早めに連絡をいただけるようお願いいたします。譲渡をご希望の方は、畜産総合センターか愛知県養豚農協にご連絡ください。

◎種雄豚

生まれ月(月齢)	アイリスL 3	アイリスW2	アイリスナガラ(D)
4/3 月生まれ(10/9 か月齢)	_	2	_
5 月生まれ(8 か月齢)	_	1	_
6 月生まれ(7 か月齢)	7	3	3
7月生まれ(6 か月齢)	2	7	3
8 月生まれ(5 か月齢)	1 4	1 0	2
9 月生まれ(4 か月齢)	6	5	7
10 月生まれ(3 か月齢)	7	1	2
11 月生まれ(2 か月齢)	9	1 1	3
12 月生まれ(1 か月齢)	6	9	9

◎種雌豚

生まれ月(月齢)	アイリスL 3	アイリスW2
6 月生まれ(7 か月齢)	5	_
7月生まれ(6 か月齢)	_	_
8 月生まれ(5 か月齢)	4	_
9 月生まれ(4 か月齢)	6	_
10 月生まれ(3 か月齢)	3	_
11 月生まれ(2 か月齢)	7	4
12 月生まれ(1 か月齢)	8	7

ここに示した数字は 既にご予約いただい た豚を除いた見込み 頭数で、この中から選 抜を行って譲渡可能 となります。

☆ご連絡先◇畜産総合センター: 0564-21-0201◇愛知県養豚農協: 052-961-6644

掲載

☆リスク分散・維持に関する取り組み

伝染性疾病の侵入等、万一の事態や、維持群の血縁上昇による成績低下等 への対応の一つとして、維持群る豚精液の凍結保存を農業総合試験場の協力 を得て、取り組み始めました。状況はまたの機会にご報告させていただきます。

